

「(仮)石狩市次世代育成支援計画」  
策定に関する基礎資料

石狩市保健福祉部

# 目 次

---

---

## ■ 石狩市の現状

第1節	少子化の動向	.....	1～6
1.	人口動態	.....	1～4
2.	出生の動向	.....	5
3.	婚姻・離婚の動向	.....	5
4.	晩産化・少産化の動向	.....	6
第2節	家庭や地域の状況	.....	7～10
1.	世帯動向	.....	7
2.	産業・雇用の状況	.....	7
3.	地域の特性	.....	8～10
第3節	子どもの状況と子育ての実態	.....	11
1.	母子保健及び母子の健康増進の状況	.....	11
2.	子ども・子育てをめぐる問題の動向	.....	11
第4節	保育状況と子育て支援の現況	.....	12～19
1.	保育サービス等の状況とニーズ動向	.....	12～15
2.	子育て支援基盤整備状況	.....	16～19

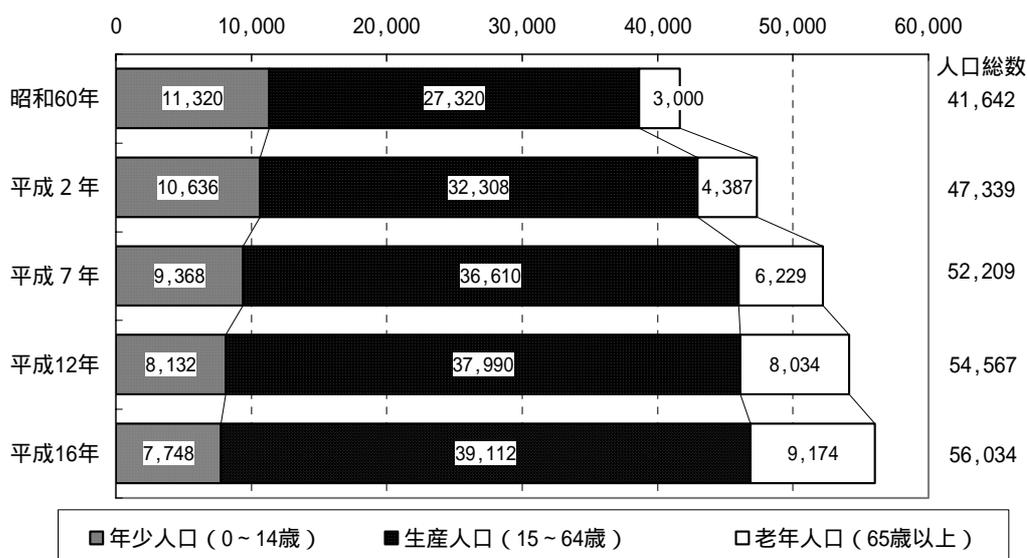
## ■石狩市の現状

### 第1節 少子化の動向

#### 1. 人口動態

##### (1) 総人口の推移

石狩市の総人口は年々微増傾向にあります。また年齢構成に着目すると、65歳以上人口割合（高齢化率）は年々増加傾向にある一方で、15歳未満人口割合（年少人口割合）は年々減少傾向にあることから、高齢化が着実に進展している状況にあります。



資料：国勢調査、人口総数に年齢不詳を含む  
平成16年は、住民基本台帳人口、4月1日時点

平成12年国勢調査による石狩市の総人口は、54,567人で平成7年国勢調査の52,209人に比べ、人口で2,358人、比率では4.5%の増加となっています。同調査による昭和50年以降の総人口の推移は、昭和50年から同55年の増加率で107.2%と2倍以上の急激な増加を示し、それ以降は23.9%（昭和55～60年）、13.7%（60年～平成2年）、（2年～平成7年）10.2%と増加率が急激に減少しています。

世帯数についても、人口と同様の推移を示し、昭和50年から55年の5年間で4,378世帯から9,633世帯と120.0%も激増した以降は、23.1%（昭和55年～60年）、19.1%（60～平成2年）、17.1%（平成2年～平成7年）、（平成7年～平成12年）12.9%となっています。また、1世帯当たりの人員数は、昭和50年が3.7人に対し、平成7年は3.2人、平成12年は2.9人、平成16年は2.6人となり、核家族化の傾向も急激に進行しています。

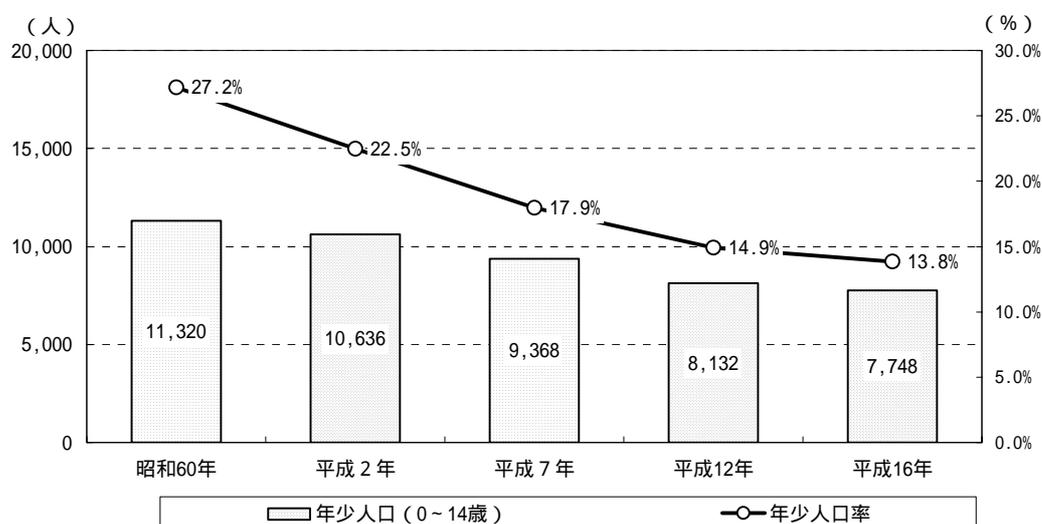
### ◆石狩市の人口と世帯数の推移

	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成16年
人口	16,212	33,599	41,642	47,339	52,209	54,567	56,034
対前回比		107.2	23.9	13.7	10.2	4.5	2.7
世帯数	4,378	9,633	11,855	14,125	16,547	18,688	21,787
対前回比		120	23.1	19.1	17.1	12.9	16.6
1世帯当たり人員	3.7	3.5	3.5	3.4	3.2	2.9	2.6

資料 国勢調査資料 平成16年は住民基本台帳4月1日時点

### (2) 年少人口率の推移

年少人口は、平成16年4月1日時点で7,748人であり、昭和60年と比較すると約3,600人の減少となっています。また、年少人口率についても27.2%から13.8%へと減少しています。



資料：国勢調査、人口総数に年齢不詳を含む  
平成16年は、住民基本台帳人口、4月1日時点

### (3) 地区別の推移

花川北地区、花川南地区は、札幌市のベッドタウンとして比較的古くから宅地開発が行なわれたことから、花川南地区の人口はほぼ横ばい状況にあります。また、花川北地区はわずかではあるが減少傾向にあります。このような状況にあっても世帯数が伸びていることは、核家族化とともに高齢者世帯が確実に増加している状況にあります。

これに対し、上記地区に隣接する花畔地区、樽川地区、緑苑台地区、花川東地区は、近年、新たに大規模な宅地開発や土地区画整理事業により、新築入居による人口が大きく増加しています。特に樽川、緑苑台地区では、20歳代から50歳代にかけての比較的若い世代の転入による増加率が顕著となっています。

また、かつては町の中心地であった本町地区や石狩川右岸に位置する八幡地区の人口は、平成8年～平成11年にかけては横ばいで安定した推移をしていましたが、平成12年～平成16年にかけては徐々に人口が減少しています。

年齢別では、低い年齢ほど減少し、30歳台からは人口が伸びている。これは、新興住宅地であ

る樽川地区、緑苑台地区で30歳台の若い夫婦とその子供に当たる15歳以下の年齢層が多く、北生振・高岡地区は60歳以上の高齢者の比率が非常に高いものとなっています。

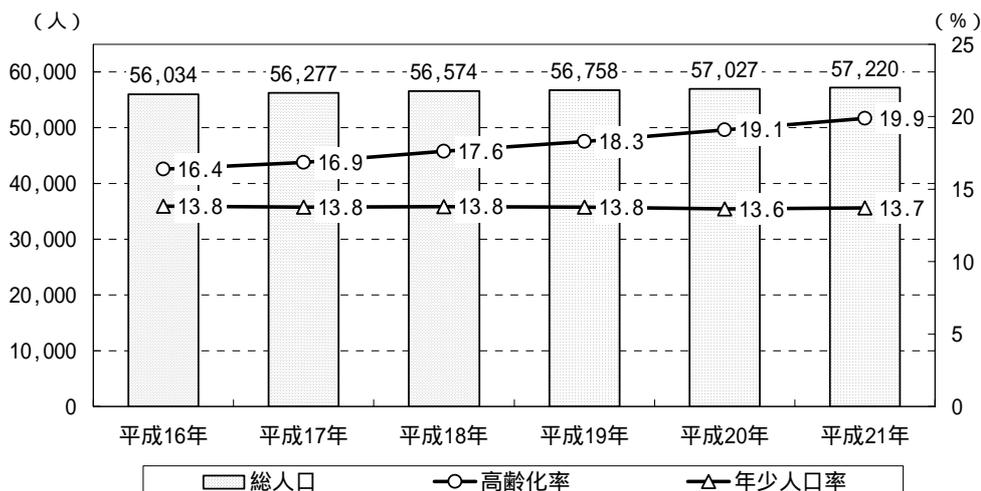
◆地区別人口と世帯数の推移

(各年度4月1日現在)

	平成12年		平成13年		平成14年		平成15年		平成16年		1世帯当たりの人口(H16)
	人口	世帯数									
花川北	18,530	6,704	18,225	6,744	18,106	6,868	17,971	6,972	17,717	7,039	2.5
花川南	25,584	9,149	25,554	9,326	25,466	9,522	25,509	9,749	25,499	9,944	2.6
花群	1,799	650	1,886	685	1,914	701	1,959	726	1,945	739	2.6
樽川	1,920	611	2,293	733	2,659	868	3,025	994	3,396	1,132	3
緑苑台	1,221	393	1,362	440	1,458	472	1,605	528	1,729	570	3
花川	3	1			1	1	1	1	1	1	1
花川東	344	133	373	165	359	161	395	182	438	202	2.2
新港	127	53	125	52	122	49	116	50	121	53	2.3
生振	535	219	539	223	540	225	515	225	493	222	2.2
志美	21	9	22	9	22	10	21	9	18	8	2.3
本町	2,309	914	2,259	910	2,230	920	2,190	920	2,130	916	2.3
八幡	1,781	649	1,789	674	1,753	670	1,726	666	1,701	669	2.5
緑ヶ原	628	222	598	217	613	226	605	231	582	221	2.6
北生振	215	56	213	54	205	53	197	52	189	52	3.6
美登位	86	20	85	21	78	19	75	18	75	19	3.9
合計	55,103	19,783	55,323	20,253	55,526	20,765	55,910	21,323	56,034	21,787	2.6

(4) 将来人口の推計

計画目標年次である平成21年までの将来人口推計によると、本市の人口は今後も、微増を続けることが見込まれます。また、65歳以上の高齢者人口割合は着実に増加する一方で、15歳未満の年少人口割合はわずかながら減少傾向に歯止めがかかるものと思われる。



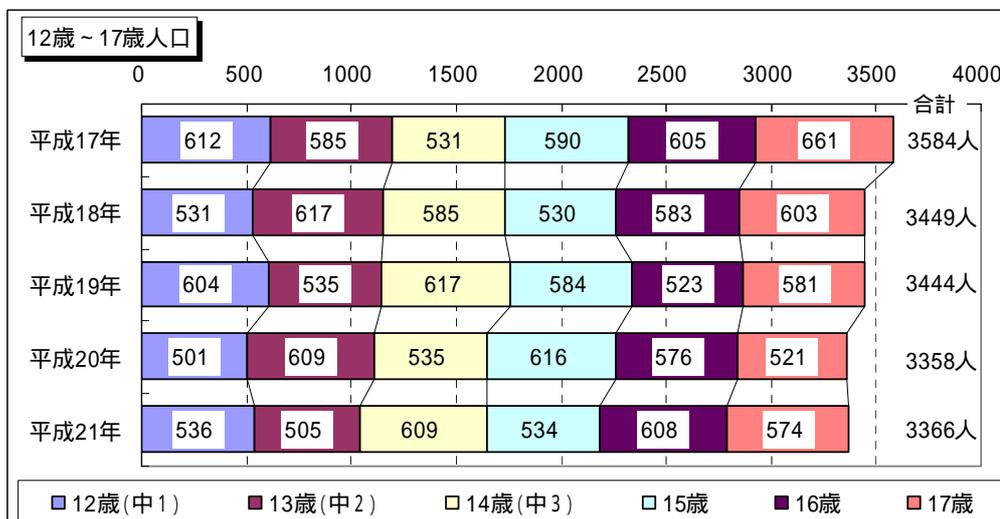
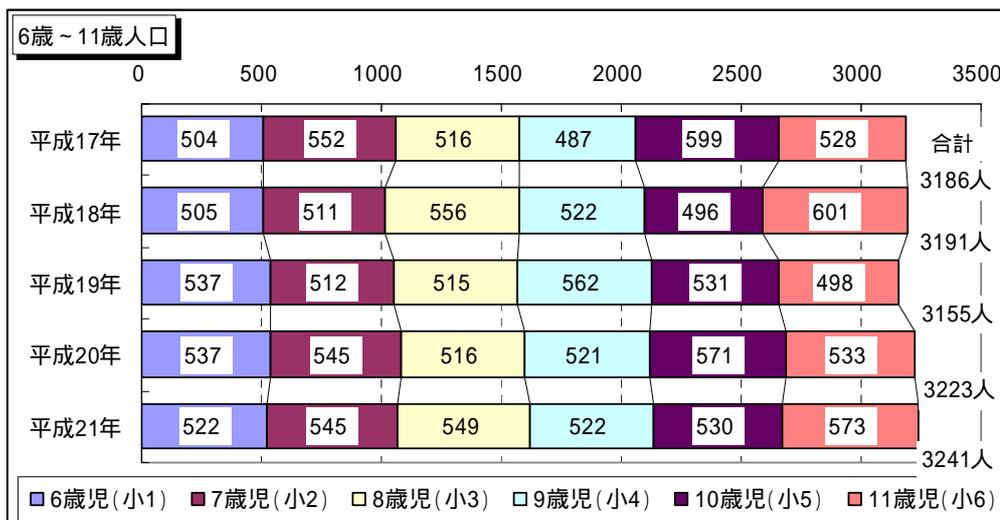
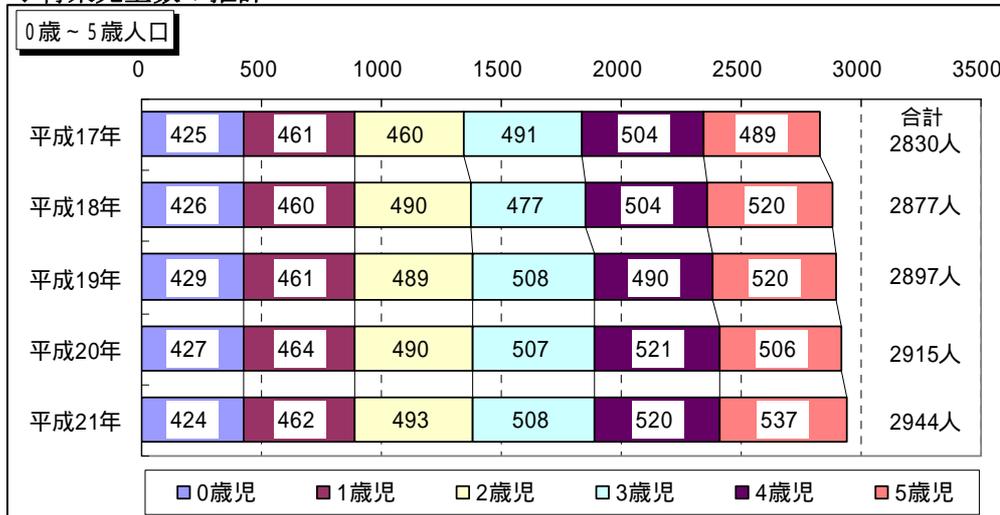
資料：住民基本台帳

(注) 1.平成16年は住民基本台帳人口(4月1日現在)  
2.平成17年から平成21年はコーホート変化率法により推計(各年4月1日時点)

### (5) 将来児童数の推計

総体人口は全体として増加傾向にあります。少子化には歯止めがかからず合計特殊出生率も年々落ち込んでいます。しかしながら、樽川、明乳、緑苑台地区の宅地開発に伴い児童数が増加しています。平成21年度までの推計では平成16年度の実児童数から161人が増えると予測されます。

#### ◆将来児童数の推計



## 2. 出生の動向（出生数と合計特殊出生率）

人口の規模は微増ではありますが、徐々に増加しています。

また、出生は、平成6年の416人から平成11年の354人と減少傾向を示していましたが、平成12年から徐々に増加し平成15年度では414名が出生しています。

合計特殊出生率では、平成6年の1.40から平成15年の1.14と減少しています。

全国、北海道から見て、当市の合計特殊出生率は低い状況にあります。

### ◆人口推移と出生数の推移

年	石狩市				北海道	全国
	人口	出生数	出生率 (人口1千人対)	合計特殊出生率	合計特殊出生率	合計特殊出生率
平成6年	52,074	416	8.0	1.40	1.37	1.50
平成7年	52,212	368	7.0	1.21	1.31	1.42
平成8年	53,660	369	6.9	1.17	1.30	1.43
平成9年	54,012	392	7.3	1.23	1.27	1.39
平成10年	54,428	384	7.1	1.15	1.26	1.38
平成11年	54,806	354	6.5	1.06	1.20	1.34
平成12年	55,480	414	7.5	1.19	1.23	1.36
平成13年	55,578	393	7.1	1.11	1.21	1.33
平成14年	55,805	394	7.1	1.10	1.22	1.32
平成15年	56,023	414	7.4	1.14	1.20	1.29

資料：住民基本台帳（各年9月末現在） 人口動態統計（各年12月31日現在）  
石狩市の合計特殊出生率は、健康づくり課保健活動計画書による。

## 3. 婚姻・離婚の動向

### (1) 婚姻・離婚件数・婚姻・離婚率

平成14年の婚姻率は11.4となっており、全国・北海道の数値より大幅に上回っております。また、離婚率も全国・北海道の数値を上回っています。

### ◆婚姻率と離婚率

年	石狩市				北海道		全国	
	婚姻数	婚姻率	離婚数	離婚率	婚姻率	離婚率	婚姻率	離婚率
平成6年	522	10.0	131	2.5			6.3	1.6
平成7年	531	10.2	148	2.8			6.4	1.6
平成8年	577	10.8	153	2.9			6.4	1.7
平成9年	547	10.1	183	3.9			6.2	1.8
平成10年	566	10.4	170	3.1	6.0	2.4	6.3	1.9
平成11年	575	10.5	182	3.3	5.8	2.4	6.1	2.0
平成12年	618	11.3	203	3.7	6.1	2.5	6.4	2.1
平成13年	607	10.9	255	4.6	6.1	2.8	6.4	2.3
平成14年	638	11.4	213	3.8	5.8	2.8	6.0	2.3
平成15年	647	11.5	210	3.7			5.8	2.3

資料：石狩市統計書・人口動態統計（各年12月31日現在）

## (2) 平均初婚年齢

北海道の平均初婚年齢、全国の平均初婚年齢はほぼ同じ年齢になっていますが、年々その年齢も晩婚傾向にあります。

### ◆夫婦の平均初婚年齢

年	北海道		全国	
	夫	妻	夫	妻
平成10年	28.1歳	26.5歳	28.6歳	26.5歳
平成11年	28.1歳	26.6歳	28.7歳	26.6歳
平成12年	28.3歳	26.8歳	28.8歳	26.8歳
平成13年	28.3歳	26.9歳	29.0歳	26.9歳
平成14年	28.5歳	27.1歳	29.1歳	27.4歳
平成15年	28.8歳	27.4歳	29.4歳	27.6歳

資料:人口動態統計(各年12月31日現在)

## 4. 晩産化・少産化の動向

全国的に、出生数が減少している中で、石狩市においては、出生数は横這いの状況にあります。また、全国、全道と比較しても20代、30代の若いうちに子どもを生んでいる状況にあります。しかしながら、全国的な状況と同じく晩産化が進んでいることとあわせ、少子化も進んでいる状況にあります。

### ◆母親の年齢階層別出生数割合

(単位:%)

年	区分	出生数 (人)	~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45歳~
平成10年	石狩市	384	2.6	21.4	38.0	24.7	11.7	1.6	0.0
	北海道	49,065	1.8	17.4	38.9	30.7	10.0	1.2	0.1
	全国	1,203,147	1.5	14.7	41.0	32.3	9.5	1.1	0.0
平成11年	石狩市	354	2.0	17.5	39.3	28.0	10.7	2.5	0.0
	北海道	46,680	1.9	17.0	38.8	30.4	10.5	1.3	0.0
	全国	1,177,669	1.5	14.1	40.4	32.8	9.9	1.2	0.0
平成12年	石狩市	414	2.2	19.3	32.6	31.9	13.0	0.8	0.2
	北海道	46,780	2.1	16.7	38.4	30.9	10.9	1.3	0.0
	全国	1,190,547	1.7	13.6	39.5	33.3	10.6	1.2	0.0
平成13年	石狩市	393	3.3	14.5	37.1	30.5	13.0	1.6	0.0
	北海道	46,236	2.3	16.3	38.1	31.1	10.8	1.4	0.0
	全国	1,170,662	1.8	13.4	38.4	34.2	10.9	1.3	0.0
平成14年	石狩市	394	3.1	19.3	31.5	34.8	10.4	0.9	0.0
	北海道	46,236	2.3	16.2	36.9	32.0	11.2	1.4	0.0
	全国	1,170,662	1.9	13.2	36.9	35.2	11.4	1.4	0.0
平成15年	石狩市	414	2.7	15.2	37.7	31.6	10.4	2.4	0.0
	北海道								
	全国								

資料:人口動態統計

## 第2節 家庭や地域の状況

### 1. 世帯動向

石狩市の世帯数は、21,608世帯（平成15年10月1日現在）であり、世帯数は増加をしています。しかし、一方で1世帯当たりの人口は年々微減傾向で、核家族化、高齢化は、否めない状況となっています。

#### 世帯あたり人口の推移

年	石狩市 世帯数(世帯)	石狩市 1世帯当たり 人口(人)	北海道 1世帯当たり 人口(人)	全国 1世帯当たり 人口(人)
平成5年	16,775	3.1	2.6	2.9
平成6年	17,271	3.0	2.5	2.8
平成7年	16,549	3.2	2.5	2.8
平成8年	18,327	2.9	2.5	2.8
平成9年	18,703	2.9	2.4	2.8
平成10年	19,060	2.9	2.4	2.7
平成11年	19,523	2.8	2.4	2.7
平成12年	18,688	2.9	2.3	2.7
平成13年	20,569	2.7	2.3	2.6
平成14年	21,081	2.7	2.3	2.6
平成15年	21,608	2.6	2.3	2.6

資料：住民基本台帳(石狩市・北海道は各年10月1日現在、全国は各年3月31日現在。)

### 2. 産業・雇用の状況

産業別就業者の就業率は第1次産業をみると、年々減少しています。

一方、第2次産業では昭和60年から平成7年では伸びを見せていましたが、平成12年には減少しています。

また、第3次産業は、卸売・小売業、運輸・通信業、サービス業は大きく伸びていますが、金融・保険業は減少しています。総体的に、就業人口の約7割が第3次産業に従事しており、他産業と比較しても高い割合を占めています。

#### ◆産業別就業人口及び構成費

(各年10月1日現在 単位：人、%)

区分	就業者数				構成比				
	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	
総数	17,265	20,633	24,665	26,111	100.00	100.00	100.00	100.00	
第1次産業	小計	1,223	1,004	899	878	7.08	4.87	3.65	3.36
	農業	1,098	899	793	794	6.31	4.37	3.22	3.04
	林業・狩猟業	13	13	4	9	0.08	0.06	0.02	0.03
	漁業・水産養殖業	121	92	102	75	0.7	0.44	0.41	0.29
第2次産業	小計	4,644	6,161	7,295	7,142	26.9	29.86	29.57	27.35
	鉱業	8	10	23	15	0.05	0.04	0.09	0.06
	建設業	3,126	3,851	4,551	4,510	18.11	18.66	18.45	17.27
第3次産業	製造業	1,510	2,300	2,721	2,617	8.75	11.16	11.03	10.02
	小計	11,363	13,340	16,275	17,391	65.82	64.65	65.99	66.60
	卸売・小売業	4,141	4,767	6,081	6,327	23.98	23.10	24.65	24.23
	金融・保険業	487	539	559	492	2.82	2.61	2.27	1.83
	不動産業	150	209	212	244	0.87	1.01	0.86	0.93
	運輸・通信業	1,288	1,604	1,984	2,315	7.46	7.77	8.04	8.87
	電気・ガス・水道・熱供給業	154	171	165	178	0.90	0.83	0.67	0.68
サービス業	4,135	5,038	6,207	6,831	23.95	24.42	25.17	26.16	
公務	1,008	1,012	1,067	1,004	5.85	4.91	4.33	3.85	
分類不能	35	128	196	700	0.20	0.62	0.79	2.69	

資料：石狩市統計書(平成14年版)

### 3. 地域の特性

#### (1) 人口動態

平成13年の人口増加数は、平成2年、4年当時の人口の増加数に比べ約6分の1に落ち込んでいます。

#### ◆人口動態状況

(単位：人・%)

年次	人口動態						割合		
	自然動態			社会動態			人口	自然	社会
	増加数	出生数	死亡数	増加数	転入数	転出数	増加数	増加	増加
平成2年	75	319	244	1,165	3,498	2,333	1,240	6.0	94.0
平成4年	141	372	231	1,096	3,524	2,428	1,237	11.4	88.6
平成7年	123	371	248	520	3,175	2,655	643	19.1	80.9
平成10年	27	365	338	456	2,910	2,454	483	5.6	94.4
平成13年	54	408	354	149	2,718	2,569	203	26.6	73.4
平成14年	16	382	366	382	2,882	2,500	398	4.1	95.9
平成15年	24	420	396	87	2,737	2,650	111	2.2	78.4

資料：石狩市統計書平成14年版・市民課

#### (2) 転入・転出状況

転入・転出による人口移動状況は、札幌市が他の市町村に比べ圧倒的に多くなっています。

#### ◆転入元および転出先別人口移動状況

(単位：人)

地区区分	平成2年		平成4年		平成7年		平成10年		平成13年	
	転入	転出								
総数	3,277	2,307	3,478	2,405	3,157	2,655	2,902	2,452	2,705	2,555
圏域内計	2,099	1,470	2,353	1,448	2,166	1,815	1,951	1,542	1,777	1,725
札幌市	1,889	1,258	2,136	1,218	1,991	1,545	1,712	1,323	1,555	1,531
小樽市	49	29	53	24	37	42	74	44	73	37
江別市	43	75	45	62	47	86	38	53	35	48
千歳市	24	24	28	33	20	26	36	48	36	25
恵庭市	25	26	21	18	10	18	14	22	21	20
北広島市	20	22	22	18	12	24	28	16	14	29
当別町	29	23	27	44	25	47	19	22	24	26
新篠津村	2	2	—	7	1	7	6	1	1	2
厚田村	15	7	20	22	119	15	13	10	18	6
浜益村	3	4	1	2	4	5	11	3	—	1
圏域外道内計	816	450	786	532	672	489	601	489	591	391
所要8市	330	202	318	280	281	222	239	243	237	175
その他の市	199	97	189	100	168	121	138	103	161	70
その他の町村	199	97	189	100	168	121	138	103	161	70
道外計	362	387	339	425	319	351	349	421	337	439
東北圏	32	43	29	52	40	45	54	49	38	49
関東圏	218	260	209	278	191	196	176	251	176	263
近畿圏	20	24	23	25	26	32	31	24	19	29
その他	92	60	78	70	62	78	88	97	104	98

資料：石狩市統計書平成14年版

### (3) 就業者及び通学者の移動状況

石狩市からの就業者及び通学者は多くが札幌市に、石狩市には札幌市からの就業者及び通学者が多数流入し、早夕は通勤・通学のラッシュとなっています。

#### ◆15歳以上の就業者及び通学者の移動状況

(単位：人)

石狩市内で従業・通学	総数	就業者	通学者
自宅	2,442	2,442	
自宅外	11,252	9,939	1,313
計	13,694	12,381	1,313

石狩市	他市区町	総数	就業者	通学者
中央区		3,922	3,617	305
北区		4,308	3,326	982
東区		1,897	1,729	168
白石区		650	624	26
豊平区		668	384	284
南区		265	182	83
西区		1,592	1,519	73
厚別区		222	188	34
手稲区		1,218	1,015	203
清田区		104	72	32
札幌市	計	14,846	12,656	2,190
	小樽市	482	409	73
	岩見沢市	26	19	7
	江別市	205	116	89
	千歳市	38	32	6
	恵庭市	44	28	16
	北広島市	78	67	11
	当別町	148	113	35
	厚田村	113	113	
	道内他市町村	174	157	17
	道外他市町村	20	20	
	計	16,174	13,730	2,444

他市区町村	石狩市	総数	就業者	通学者
	中央区	345	284	61
	北区	5,515	4,480	1,035
	東区	1,849	1,732	117
	白石区	510	490	20
	豊平区	401	365	36
	南区	263	233	30
	西区	1,428	1,333	95
	厚別区	254	221	33
	手稲区	2,548	2,280	268
	清田区	204	177	27
札幌市	計	13,317	11,595	1,722
	小樽市	533	524	9
	岩見沢市	62	56	6
	江別市	260	250	10
	千歳市	15	8	7
	恵庭市	30	20	10
	北広島市	84	70	14
	当別町	267	229	38
	厚田村	156	122	34
	道内他市町村	150	142	8
	道外他市町村	7	7	
	計	14,881	13,023	1,858

資料：石狩市統計書平成14年版

#### (4) 常住人口・昼間人口

人口の約3割は通勤・通学のために昼間の人口流出が見られます。

同じように、石狩市の人口の約3割が通勤・通学のために昼間の人口流入がみられます。流出は昭和55年当時からあまり率は変わりませんが、流入は昭和55年から見て約4倍となっております。これは、新港内の企業の進出に伴う就業先の増大と、また、高校、大学の設置によるものです。

#### ◆常住人口・昼間人口の状況

(単位：人)

年次	常住人口 (A)	流入人				流出人				差引 増減 (B) - (C)=(D)	昼間 人口 (A)+ (D)=(E)	昼間人 口率 (E)/(A) %
		総数(B)	通勤	通学	流入率 (B)/(A) %	総数(C)	通勤	通学	流入率 (C)/(A) %			
昭和55年	33,599	2,441	1,881	560	7.27	9,722	8,371	1,351	28.94	7,281	26,318	78.33
昭和60年	41,642	4,893	3,438	1,455	11.75	11,782	10,157	1,625	28.29	6,889	34,753	83.46
平成2年	47,331	8,549	6,778	1,771	18.06	14,169	11,773	2,396	29.94	5,620	41,711	88.13
平成7年	52,209	13,731	11,727	2,004	26.30	16,465	13,433	3,032	31.54	2,734	49,442	94.70
平成12年	54,156	14,881	13,023	1,858	27.48	16,174	13,730	2,444	29.87	1,293	52,830	97.55

資料：石狩市統計書平成14年度版

### 第3節 子どもの状況と子育ての実態

#### 1. 母子保健及び母子の健康増進の状況

##### ◆母子保健及び母子の健康増進に係る事業の実施状況

主要施策		実績			
項目	概要	区分	平成13年	平成14年	平成15年
母子手帳	母子手帳の交付	母子手帳交付	398	386	410
母子訪問指導	健康上指導の必要のある妊産婦及び乳幼児に対する訪問指導の実施	妊産婦訪問指導(件数)	163	208	219
		新生児訪問指導(件数)	155	201	212
		未熟児訪問指導(件数)	20	23	31
		乳幼児訪問指導(件数)	31	22	36
母子保健指導	母子保健上指導の必要のある人に対する個別や集団の保健指導の実施	マタニティコース(延人員)	132	81	106
		両親教室(延人員)	45	77	67
		育児教室(件数)	93	147	154
		幼児教室(件数)	137	180	204
		乳幼児発達相談(件数)	20	18	34
		電話・来庁等による相談(件数)	354	245	290
健康審査	乳幼児を対象とする健康審査の実施	乳児健康審査(受診率)	93.9	94.9	95.3
		1歳6ヶ月児健康審査(受診率)	88.8	91.3	91.4
		3歳児健康審査(受診率)	80.1	79.7	93.1
	1歳から4歳までの幼児を対象とする歯科検診の実施	歯科検診・フッ素塗布(延人員)	513	495	492

資料：健康づくり課保健活動計画書

#### 2. 子ども・子育てをめぐる問題の動向

##### (1) 児童虐待・子どもに関する相談

##### 石狩市(こども相談センター)児童虐待内容別相談件数

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	計
身体的虐待	6(0)	3(1)	5(3)	4(2)	6(1)	24(7)
ネグレクト	2(0)	1(1)	1(1)	5(4)	3(2)	12(8)
性的虐待		2(0)				2(0)
心理的虐待	2(0)	1(0)				3(0)
計	10(0)	7(2)	6(4)	9(6)	9(3)	41(15)

平成12年度までは児童家庭課家庭児童相談室での扱い。

( )内は児童虐待件数

##### 石狩市(こども相談センター)家庭児童相談相談数

	性格・生活習慣等	知能・言語	学校生活等			非行	家族関係		環境福祉	障害	その他	計
			人間関係	登校拒否	その他		虐待	その他				
平成11年度	27	4	13	38	63	18	64	20	25	111	383	
平成12年度	1	2	1	9	46	12	8	32	0	17	237	
平成13年度	7	8	19	32	29	4	82	39	13	25	112	
平成14年度	11	11	2	97	53	7	30	71	51	14	81	
平成15年度	59	12	80	99	10	83	25	70	142	12	37	

1 平成12年度までは児童家庭課家庭児童相談室での扱い。

2 福祉行政報告例(年度報)家庭児童相談室における相談数から計上。

## 第4節 保育状況と子育て支援の現況

### 1. 保育サービス等の状況とニーズ動向

#### (1) 認可保育所の現況

平成16年4月現在、市内には保育所は9ヶ所で開設しております。このうち石狩市立保育所は、市立保育所2ヶ所、へき地保育所2ヶ所の合計4ヶ所、社会福祉法人の保育所は5ヶ所の開設となっております。

#### ◆石狩市の保育所の状況

(平成16年7月1日現在 単位：人)

保育所名		開園年月日	定員	入所児童数
公立	はまなす保育園	昭和43年7月	30	16
	くるみ保育園	昭和44年11月	45	19
へき地	生振保育園	昭和41年4月	60	33
	高岡保育園	昭和40年4月	50	9
法人立	仲よし保育園	昭和52年4月	90	111
	えるむ保育園	昭和54年4月	90	107
	友愛保育園	昭和59年4月	60	75
	まきば保育園	平成15年8月	60	75
	南線光の子保育園	平成16年4月	120	150
合計			605	595

資料：児童家庭課

#### (2) 保育の内容

公立保育所に比べて法人立保育所は、特別保育事業が多く、利用しやすい保育所に整備されてきております。

#### ◆保育所保育内容の状況

(平成16年4月1日現在)

種類	保育所名	対象児童年齢	開閉所時間			特別保育事業				
			開所時間		閉所時間	延長保育		一時保育	乳児保育	障がい児保育
			月～土	月～金		土	午前			
公立	はまなす保育園	1歳6ヶ月以上	7:30	18:30	18:30		30分			
	くるみ保育園	1歳6ヶ月以上	7:30	18:30	18:30		30分			
へき地	生振保育園	1歳以上	8:00	17:00	12:00					
	高岡保育園	1歳以上	8:00	17:00	12:00					
法人	仲よし保育園	生後8週間後	7:30	18:30	18:30	30分	30分			
	えるむ保育園	6ヶ月以上	7:30	18:30	18:30		30分			
	友愛保育園	生後8週間後	7:30	18:30	18:30	30分	30分			
	まきば保育園	生後8週間後	7:30	18:30	18:30	30分	30分			
	南線光の子保育園	生後8週間後	7:30	18:30	18:30	30分	30分			

資料：児童家庭課

### (3) 児童数と入所率

市内の保育所への入所児の全0-5才児に占める割合は、平成4年度から平成10年度にかけて14~15.4%でほぼ一定していましたが、しかし表に示すとおり、平成11年度では17.7%と2.3ポイント上昇、さらに平成12年度では1.7ポイント上昇し、平成16年度では平成10年度から見て実に5.25ポイントと急激な伸びを示しています。このことは、保育所への入所円滑化事業を実施したことにより、待機児童をできる限り各保育所で受け入れたことによります。

#### ◆認可保育所及びへき地保育所の定員と入所率

(平成16年7月1日現在 単位:人)

保育所名		定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5才児以上	入所児合計	入所率
公立	はまなす保育園	30		2	0	4	6	4	16	53%
	くるみ保育園	45		0	4	1	7	7	19	42%
法人立	仲よし保育園	90	8	12	21	24	28	18	111	123%
	えるむ保育園	90	8	14	15	17	29	24	107	119%
	友愛保育園	60	6	11	13	14	16	15	75	125%
	まきば保育園	60	6	6	13	15	20	15	75	125%
	南線光の子保育園	120	10	20	26	29	41	24	150	125%
地へき	生振保育園	60		5	10	6	3	7	31	52%
	高岡保育園	50		0	2	2	4	2	10	20%
合計		605	38	70	104	112	154	116	594	98%
年齢別人口 (平成16年4月1日現在)			426	432	474	491	474	488	2,785	—
年齢構成比率			9%	16%	22%	23%	33%	24%	22%	—

資料: 児童家庭課

#### ◆幼稚園の定員と入園率

(平成16年7月12日現在 単位:人)

幼稚園名		開園年月日	定員	3歳児	4歳児	5歳児	入園児合計	入園率
私立	花川北陽幼稚園	昭和54年4月	240	34	45	60	139	58%
	花川わかば幼稚園	昭和54年4月	160	30	54	52	136	85%
	花川南幼稚園	平成元年4月	120	22	46	52	120	100%
	友愛幼稚園	昭和54年4月	150	21	41	38	100	67%
	花川マリア幼稚園	昭和54年4月	120	16	27	38	81	68%
小計			790	123	213	240	576	73%
市立	南線幼稚園	昭和47年4月	100		13	36	49	49%
合計			890	123	226	276	625	70%
年齢別児童数			—	491	474	488	1,453	
就園率			—	25%	48%	57%	43%	

資料: 私立幼稚園振興会提供

◆年度別保育所入所児童数の状況

(入所児童数：0-5歳児人口は各年度10月1日現在) (単位：人)

年度	項目	公立保育所			法人立保育所					へき地保育所	
		本町	八幡	花川南	花畔団地	花畔団地	花川南	樽川	花川南	中生振	高岡
		はまなす保育園	くるみ保育園	南線保育園	仲よし保育園	えさるむ保育園	友愛保育園	まきば保育園	南線光園	生振保育園	高岡保育園
平成10年度	入所児童数	12	26	109	99 (12)	97 (20)	62 (2)			12	11
	入所児童合計	428(34)									
	0-5才児人口	2,776									
	入所率	15.4%									
平成11年度	入所児童数	10	22	123	113 (12)	113 (11)	70 (13)			21	13
	入所児童合計	485(36)									
	0-5才児人口	2,742									
	入所率	17.7%									
平成12年度	入所児童数	18	27	123	113	113 (2)	108 (1)			21	16
	入所児童合計	539(3)									
	0-5才児人口	2,786									
	入所率	19.4%									
平成13年度	入所児童数	11	20	111	121 (1)	116	115 (1)			22	17
	入所児童合計	533(2)									
	0-5才児人口	2,734									
	入所率	19.50%									
平成14年度	入所児童数	15	22	119	122 (3)	116 (2)	122 (2)			34	24
	入所児童合計	574(7)									
	0-5才児人口	2,749									
	入所率	20.90%									
平成15年度	入所児童数	16	20	124 (2)	109 (11)	109 (6)	74 (11)	73		33	15
	入所児童合計	573(30)									
	0-5才児人口	2,783									
	入所率	20.60%									
平成16年度 (6月1日現在)	入所児童数	10	17		110 (5)	106 (1)	71 (1)	74 (2)	146 (3)	31	10
	入所児童合計	575(12)									
	0-5才児人口	2,785									
	入所率	20.65%									

※ ( ) は、待機児童数、外数で示している。平成16年度0-5歳児の人口は4月1日現在である。

(4) 特別保育サービスの状況

◆一時保育サービスの利用状況

(単位：人)

年		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
区分	利用実績	399 (実65)	448 (実78)	588 (実95)	1,076 (実145)	1,086 (実143)
内	非定型	341 (実51)	330 (実54)	367 (実55)	703 (実75)	609 (実73)
	緊急	46 (実8)	88 (実17)	153 (実27)	290 (46)	371 (実52)
訳	私的理由	12 (実6)	30 (実7)	68 (実13)	83 (実24)	106 (実18)

資料：児童家庭課

◆障がい児保育の実施状況

(単位：人)

年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
保育所名					
石狩仲よし保育園	1	1	1	1	1
南線保育園			1	2	1

資料：児童家庭課

(5) 認可外保育所の状況

◆認可外保育所の保育内容の状況

(平成16年7月2日現在)

保育所名	定員	入所児童数	入所率	対象児童年齢	開閉所時間			特別保育事業			
					開所時間 月～土	閉所時間		延長 保育	一時 保育	乳児 保育	障がい 児保育
						月～金	土				
石狩共同乳児保育園たんぽぽ	50	27	54%	生後8週間後	7:00	19:00	18:00	○	○	○	
託児所 はらっは	30	14	47%	2ヶ月以上	8:00	18:00	17:00	○	○	○	○
保育ルーム みつばちマーヤ	20	14	70%	1歳6ヶ月以上	8:00	17:00	17:00	○	○		
もみの木クラブ	4	0	0	3ヶ月以上	8:00	20:00	20:00	△	○	○	
子どものへや	5	4	80%	1歳児以上	8:00	17:00	17:00	○	○		
ちびっこランド	30	6	20%	6ヶ月以上	7:30	18:00	18:00	○	○	○	
計	139	65	47%								

資料：児童家庭課

(7) 事業所内保育所の状況

◆事業所内保育所の保育内容の状況

(平成16年7月1日現在)

事業所名	定員	入所児童数	入所率	対象児童年齢	開閉所時間		特別保育事業				
					開所時間 月～日	閉所時間 月～日	延長 保育	一時 保育	乳児 保育	障がい 児保育	
											茨戸病院
花川病院	25	17	68%	生後8週間後	8:00	17:00	○		○		
計	41	28	68%								

資料：児童家庭課

## 2. 子育て支援基盤整備の状況

### (1) 家庭や児童の自立支援に係る状況

#### ◆各種支援の状況

項目	概要	区分	平成13年	平成14年	平成15年
こども発達支援センター (母子通園センター)	心身に障がい及び疑いのある就学前の在宅児童に対する訓練、相談及び指導の実施	ター (母子通園センター) 1 延べ 利用者数 ( )最大在籍人数	2,713 (40)	2,818 (41)	2,163 (52)
医療費の助成	6歳未満児の入院、3歳未満児の外来等保険内医療費の助成	乳幼児医療費 (対象者数) (入院件数) (入院外件数)	2,568 400 20,394	2,573 390 20,276	2,588 383 27,032
	母子家庭等の母子及び18歳未満の児童の保険内医療費の助成	母子家庭等医療 (対象者数) (入院件数) (入院外件数)	1,216 115 6,438	1,339 98 7,270	1,496 123 7,609
各種手当	3歳未満の児童の養育者支給	児童手当 (支給者数)	967	1,029	1,043
	児童扶養手当の支給	児童扶養手当 (支給者数)	406	404	501
	特別児童扶養手当の支給	特別児童扶養手当 (支給者数)	91	91	96
幼稚園就園奨励費	幼稚園児のいる保護者に対する保育料の助成	幼稚園就園奨励費 (支給者数)	511	546	559
福祉資金貸付	母子、寡婦家庭及び児童への経済的自立と子どもの就学のための資金貸付	母子福祉資金 (貸付件数)	55	79	112
		寡婦福祉資金 (貸付件数)	2	3	2
	母子・父子家庭の生徒を対象とする就学資金の貸付	道遺族福祉就学資金 (貸付件数) 2	0	0	0

資料：こども発達支援センター・市民課・児童家庭課・こども相談センター  
 1 こども発達支援センターは平成15年度支援費制度の創設に伴い施設名を改称  
 2 北海道の事業

### (2) 児童館サービス

#### ◆児童館の利用状況

(単位：人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
児童館数	4	4	4	4	4
ミニ児童館数	0	1	4	1	2
年間延利用者数	49,921	59,685	58,558	54,307	49,381
利用者数 (1日平均)	42.3	40.9	40.7	36.9	27.8

資料：児童館

### (3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童会）

#### ◆放課後健全育成事業の状況

(単位：人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
実施箇所数	3	5	6	6	8
定員数	120	175	165	200	260
実施箇所平均定員数	40	35	27.5	33.3	32.5
年間延利用者数	20,234	28,825	36,627	40,845	46,916
利用者数(1日平均)	22.9	19.6	21.6	23.2	22.7

資料：児童館

(4) 幼児開放サービス

◆幼児開放状況

(単位：人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
実施施設数	4	4	4	4	4
年間延利用者数	4,775	7,764	10,664	12,699	10,820
利用者数(1日平均)	6.9	11.6	15.8	16.1	13.7

資料: 児童館

(5) 地域子育て支援センター

石狩市地域子育て支援センターでは、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援等を行ない、保護者同士の交流の場の提供など各種支援メニューを展開しています。

◆石狩市子育て支援センター事業の概況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
子育て相談	113件	121件	165件	233件	260件
子育てサロン	1,905組 4,376人	1,565組 3,386人	1,501組 3,222人		
子育てサークル	461組 1,060人	355組 822人	542組 1,151人	370組 780人	
あそびのひろば	394組 862人	343組 746人	373組 808人		
絵本の貸出し	527冊	555冊	295冊		
子育て講座				175組 338人	202組 442人
よちよちサロン				263組 527人	484組 970人
みんなおいでよ (南児童館)				1,655組 3,672人	1,268組 2,816人
みんなおいでよ(りん くる花川児童館)				609組 1,335人	477組 1,115人
延べ利用者数	6,298人	7,974人	9,771人	9,705人	11,142人

資料: 児童家庭課

(6) 子どもの支援に関わる団体等（NPO法人や自主グループ含む）

主な子どもの支援に関わる調書

	名称等	運営等
地域子育て支援センター	えるむ保育園	石狩市
	南線光の子保育園「くるみの木広場」	石狩市
子育て支援サークルなど	あんぱんまんひろば	個人
	育児サークル「ワンステップ」	個人
	育児サークル「ママといっしょ」	個人
	親子リズム	個人
	ミラクルキッズ	個人
	Beans	個人
	子育てひろば「リトルきっず」	NPO法人
	子育て支援「Time」	個人
	子育てボランティア「ひまわり」	個人
	北海道子育て支援フーカーズ「プーのいえ」	NPO法人
	北海道子育て支援フーカーズ「プチトマト」	NPO法人
	くるみ保育園「こあらくらぶ」	石狩市
	はまなす保育園「らっこくらぶ」	石狩市
	乳幼児一般開放	花川児童館
花川北児童館		石狩市
おおぞら児童館		石狩市
花川南児童館		石狩市
子ども及び保護者 ひとり親家庭支援	石狩市こども相談センター	石狩市
子どもの発達支援	石狩市こども発達支援センター	石狩市
	石狩市児童サービス「ニコリ」	NPO法人

(7) 障がい児学級の概況

障がい児学級数は、小学校においては、平成13年度の3学級から6学級へ増設しております。

◆障がい児学級の概況

項目	概要	区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
障がい児教育	幼稚園における障がい児教育の実施	施設数	6	6	6	
		就園児童数	3歳	2	1	0
		4歳	3	3	4	
		5歳	3	4	4	
	小学校における特殊学級教育の実施	学校数	3	4	6	
		就学児童数	1年	5	5	3
		2年	2	5	4	
		3年	2	2	8	
		4年	4	2	2	
		5年	4	5	2	
		6年	4	4	5	
	中学校における特殊学級教育の実施	学校数	2	2	2	
		就学児童数	1年	4	4	5
		2年	1	4	4	
		3年	7	1	4	

資料:教育委員会